みんなの輪通信

社会福祉法人 みんなの輪

vol.97

http://www.minnanowa.org

発行 2023年10月23日

《編集発行》社会福祉法人みんなの輪　〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字鐙沢12番54　TEL（本部直通）：080-2205-1820

理事長挨拶

理事長　仲野谷　仁

私が理事長に就任して４ヶ月。この間、たくさんの方々と名刺交換をさせていただいております。その際、当法人内の各事業所で取り組む「作業」について紹介することも多々あるのですが、その多種多様さ、その独自性について相手の方に驚かれることが非常に多くあります。手前味噌ながら、私自身も「みんなの輪って本当にいろんなことをやっているよなぁ」とあらためて実感している今日この頃です。

現在、各事業所における作業として、養豚・パン・イチゴ・焼き菓子などの製造生産、生協あいコープみやぎ様の商品の小分けや食肉加工のほか、地域の企業様からの各種請負を行っております。さらに、この９月からは生協あいコープみやぎ様よりご支援いただき、大郷町味明にてリサイクル石けん「さいかち」の本格的な製造を再開いたしました。

私自身、障害者の方々の働く場の創出は大きな使命であると考えております。障害のある方々にとって「集う場がある」「働く場がある」「仕事がある」ということは本当に貴重なことです。たくさんの障害者の方々が、作業を通じ、やりがいや生きがい、喜び、充実感、生きるうえでの活力を得ていることを私自身、肌で感じております。そして願わくば、ぜひ多くの方々に見学に来ていただき、その利用者さんたちの姿を見ていただきたいと思っています。

今後も障害者の方々と一緒になって挑戦を続けていきますので、どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

みんなの輪 ホッとニュース

～新広瀬の建設が始まりました！～

去る7月28日、新広瀬の新築工事入札会が行われました。結果は株式会社八重樫工務店に決まり、契約を終えると8月10日には起工式が執り行われ、事故やトラブルが起きずに3月上旬の竣工を迎えられるよう祈念致しました。神主さんの祝詞奏上や理事長による地鎮の儀が行われている中、私はわ・は・わ広瀬に勤務していた頃にこども病院で治療を受けている重度の障害がある方の通所先が不足していることを耳にし、仙台圏西部にとって大きな課題であると強く感じていたことを思い出していました。13年以上の時を経て、ようやくその課題に法人として向き合えることは運命であり、非常に重要なミッションであると考えております。

どんな障害があっても安心して豊かな地域生活が送れるよう、引き続きわ・は・わ広瀬のリスタートに向けて準備を進めて参ります。

常務理事
伊藤　公善

みんなの声

わ・は・わ南郷の池添です。イチゴ作りに携わり早いもので11年目を迎え、只今11回目の定植作業に励んでいます。今夏は異常な暑さが続き、苗づくりにも影響が懸念されましたが、生育は概ね順調に進み、健全な苗ができました。師匠の佐々木さんからは今年も「良い苗」とお墨付きをいただいています。昔から農家では「苗半作」、つまり「苗の出来によって作柄の半分が決まる」と言われてきましたが、どれ程良い苗でも移植された環境が悪ければ台無しです。それを10回経験してきた今、イチゴ作りで一番大切なことは、「土づくり」というのが私の答えです。

目指すは「団粒構造」で、これは土に棲む多様な微生物が、堆肥など有機物を分解することでできるフカフカの状態をいいます。「土壌微生物」が棲みやすい環境をつくることが私の重要課題であり、共にイチゴを作らせてもらっているという「おかげ様」精神で、今シーズンもイチゴで笑顔を届けられるよう精進します。

わ・は・わ南郷　池添　航

▼事業所ピックアップ▼

住所：〒983-3515 宮城県黒川郡大郷町羽生字里畑74
TEL：022-725-7220　FAX：022-725-6860

【グループホーム大郷】

～グループホームあい・羽生ホーム～

●事業内容

・共同生活援助事業（介護サービス包括型）

●2008年4月に共同生活援助「わ・は・わ大郷」（ひなげしホーム、すみれホーム）、2014年8月に「羽生ホーム」を開所し、男性ホーム1棟、女性ホーム2棟で事業を行ってまいりました。2023年3月に老朽化などの理由から、補助を受けて「すみれホーム、ひなげしホーム」を統合し、「グループホームあい」を開所いたしました。現在は、グループホームあい、羽生ホームを運営し、職員3名体制となります。グループホーム大郷には障害をお持ちの方で主に知的障がいの方々が、住んでいらっしゃいます。障害のある人たちが、施設・病院から出て、あるいは生まれ育った家族のもとを離れて、地域の中にあるグループホームで自立的に暮らしていくために必要な日常生活などの支援を行っています。これからもグループホーム大郷は障害のある方が町の中で特別な存在として暮らすための場所ではなく、町の中で一人の住民として暮らせるように、また、ご利用者様のニーズ（思いや希望）を基に自主性・自己決定を尊重し主体的に生活できるように支援していきます。

グループホーム大郷　管理者　相澤　正人